

# 甘木朝倉 介護保険事業者 協議会 会報

甘木朝倉介護保険事業者協議会 会報  
Vol.10 平成15年7月1日発行 第4巻第1号(通巻第10号)

## Vol.10

### 『ごあいさつ』

福岡県介護保険広域連合  
連合長 山本文男(添田町町長)



甘木朝倉介護保険事業者協議会会報第10号刊行にあたりお喜び申し上げます。

本協議会においては、事業者間の連携や質の向上について、弛まない努力のもと日々研鑽されていることに心から敬意を表します。

始めに福岡県介護保険広域連合の紹介をさせていただきます。当広域連合は、平成11年7月1日に設立され、現在71の市町村で組織し人口約110万人、高齢者人口約24万人の規模となっています。

広域連合では、公平・平等なサービスを安心して受けられるとともに、介護認定審査会の運営について効率的かつ公平に実施するよう取り組んでいます。また、介護保険事業を共同化することにより保険財政が安定的に運営され、事業運営にかかる事務経費が大幅に削減されています。今後も、当広域連合は、より良い介護保険事業を目指し、さまざまな施策に取り組んでいきたいと考えています。

さて、介護保険制度が平成12年4月からスタートし既に3年が経過しました。

この3年間で介護保険制度が着実に浸透してきていることは、これもひとえに介護保険事業者の方々や市町村を始めとする関係者の方々のご努力の賜物だと存じております。

ご存知のように平成15年度に介護報酬及び運営基準の見直しが行われました。この介護報酬見直しについては、私も委員として参加し、審議を行ってまいりました。

また、今年度は、介護保険制度の見直しを行うために厚生労働省では社会保障審議会に介護保険部会を設置し、制度改正に向けて作業をすすめています。引き続き委員の一人として参加しておりますので、今後の介護保険制度がよりよい制度となるよう鋭意検討し、努力する所存であります。

最後に甘木朝倉介護保険事業者協議会の今後のさらなるご発展、ご活躍を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



## 事業報告

### 平成15年度 甘木朝倉介護保険事業者協議会総会



▲来賓あいさつ  
(塚本勝人 甘木市長)

去る5月16日(金)17時30分より甘木市内の松屋ガーデンパレスにおいて平成15年度甘木朝倉介護保険事業者協議会総会を開催いたしました。来賓として甘木市市長塚本勝人様にご出席いただき、ご挨拶を頂戴しました。特別会員関係では、各市町村長をはじめ、甘木朝倉医師会長、甘木朝倉歯科医師会長、福岡県薬剤師会甘木朝倉支部長の皆様方にご出席いただきました。総会では、先ず議長選出が行われ、事務局一任にて、介護老人福祉施設朝

去る5月16日(金)17時30分より甘木市内の松屋ガーデンパレスにおいて平成15年度甘木朝倉介護保険事業者協議会総会を開催いたしました。来賓として甘木市市長塚本勝人様にご出席いただき、ご挨拶を頂戴しました。特別会員

ジ参照)第5号議案「監事の選任について」では、規約12条に従い、前甘木市高齢者対策課、課長櫛橋誠一氏が甘木市市議会事務局長に異動されたことに伴い、現甘木市高齢者対策課課長でもある、手島等氏が、新たに監事に選任されました。第6号議案は、火野坂副会長より「グループホーム部会の設置について」の提案が行われました。各議案とも拍手を持って承認いただき、平成15年度総会に提出された議案はすべて無事可決されました。その後蓮池会長より挨拶があり、また、野田広報部長より今年度の事業でもある新ホームページの紹介も行われました。引き続き会場を移して懇親会が行われましたが、甘木朝倉の各事業者ネットワークの絆の強さを感じられるような大変和やかな雰囲気の中、更なる交流が深まっているようでした。

今年度の総会も、会員の皆様方に支えられ無事に終わることが出来ました。大変ありがとうございました。

(記 広報部 野口秀康)



▲議長 今村 順氏(介護老人福祉施設朝老園施設長)

老園の施設長、今村 順氏が選出されました。議事開始にあたり、今村議長より、会員数135事業所中、出席86事業所、委任状提出26事業所、計112事業所出席をもって総会が成立したことについて報告がありました。その後、第1号議案「平成14年度事業報告」では当協議会事務局スタッフの出水清治氏より初めての試みとしてスライドを利用した事業報告を行いました。第2号議案「平成14年度事業収支報告」では釜堀事務局長より概要説明を行い、併せて監査報告を櫛橋監事より行なっていただきました。第3号議案「平成15年度事業計画(案)」は、蓮池会長より、第4号議案「平成14年度事業収支予算(案)」は、川波運営部長より説明を行いました。(詳細は3ペー



◀手島 等氏(監事/新任)



▲懇親会風景



＝資料＝

**(1) 平成15年度事業計画**

【基本方針】

介護サービスを利用される利用者の方達が、「安心して地域の中で、その人らしい生活で暮らせるように支えていく」姿勢を貫けるサービスを構築し、地域社会に密着したニーズに速やかに応えていくため、会員相互の連携（運営部・研修部・広報部及び13専門部会での課題の収集と分析）を図ると共に、質の向上のために自己研鑽の具体的な研修を行う。

また、地域住民のための講演等を開催する。ホームページを開設することにより、開かれた甘木朝倉介護保険事業者協議会を目指し事業の遂行を図る。

〈全体事業〉

1. 介護フェスタの実施  
(介護保険事業者協議会設立記念事業)
  - ・対象者 一般住民及び介護スタッフ
  - ・内容 介護サービスの実態とサービス内容の理解をしていただけるような行事を行う。  
詳細については、別途検討。
  - ・時期 (設立記念事業として) 9月頃予定
  - ・場所 夜須町
  - ・規模 300名～400名の集客見込み

〈研修部事業〉

1. スタッフセミナーの実施
  - ・対象者 全事業者スタッフ
  - ・内容 1) 各部会からの要望事項に即した研修  
2) 痴呆患者の知識とかかわり方  
3) 救急処置と対応  
4) 人権と同和教育  
5) 前年度のシリーズ化など
  - ・時期 年3回 (7月、11月、3月) を予定
  - ・場所 甘木市役所別館 他 案内時掲載
  - ・規模 100名前後

〈広報部事業〉

1. 会報誌の発行
  - ・対象者 会員事業所、特別会員、関係行政機関その他
  - ・内容 季刊誌としての会報の作成と発送
  - ・時期 年3回 (7月、10月、1月)
2. 高齢者の保健福祉サービスの発行
  - ・対象者 会員事業所その他
  - ・内容 各市町村で実施されている介護保険外サービスの紹介
  - ・時期 7月
3. 新ホームページのスタートと定期更新
4. 会員名簿の作成・発行 (5月)

〈運営部事業〉

1. 総会の開催
  - ・時期 5月〔平成15年度—5月16日(金)〕
  - ・内容 決算書並びに予算書、事業計画書等の準備 総会開催の調整
2. 甘木朝倉行政・介保事協連絡会議の充実化
  - ・時期 年2回程
  - ・内容 会員事業者、地域住民からの意見をまとめ、行政機関と連携協議

苦情相談窓口の設置の検討

3. 拡大運営会議の開催
  - ・時期 毎月第3木曜日
  - ・内容 拡大運営会議開催の調整
4. 合同専門部会の調整  
(施設系、訪問系、通所系、ケアマネと医師他との協議)
  - ・施設系 介護福祉施設＋介護保健施設＋介護療養施設＋グループホーム
  - ・訪問系 訪問介護＋訪問入浴介護＋訪問看護＋訪問リハビリ＋福祉用具
  - ・通所系 通所介護＋通所リハビリ
  - ・ケアマネと医師他 居宅介護支援＋居宅療養管理指導
5. 地域内外交流会、事業者間交流会の調整
6. 利用者の意識調査
7. 会員連絡名簿(電話・Fax・メールアドレス)の作成

〈専門部会事業〉

1. 部会ごとに別途事業計画を立て実施。

〈その他〉

1. 施設見学
2. その他

**(2) 平成15年度事業収支予算**

(自)平成15年4月1日  
(至)平成16年3月31日

(収入の部)

単位:千円

項 目		予算額
会	費	1,620
雑	収	1
前	繰	1,146
合	計	2,767

(支出の部)

項 目		予算額
運営部	総 会 費	250
	会 議 費	30
	調 査 冊 子 費	50
	事 務 費	50
	① (小計)	380
研修部	講 演 会 費	300
	研 修 費	160
	旅 費 交 通 費	30
	事 務 費	40
② (小計)	530	
広報部	ホームページ作成費	500
	ホームページ維持管理費	250
	会 報 発 行 費	400
	保 福 祉 サ ー ビ ス 冊 子	240
	印 刷 費	21
	事 務 費	100
③ (小計)	1,511	
専門	④ 部 会 活 動 費	240
予備	⑤ 予 備 費	106
合 計	①+②+③+④+⑤	2,767



## 訪問介護部会

部会長 鶴我 ケイ子 (平成14年度)  
部会長 岡部 由美子 (平成15年度)

### —第9回部会内容—

#### 1. 平成14年度活動報告

- ・ケアマネージャーからの情報提供について提案したが、回答なく居宅支援部会へ再度提案する必要がある。
- ・ヘルパーの知恵袋がとても役に立っているので続けてもらいたい。
- ・料理教室はとてもよかった。レンジの活用方法が役に立った。
- ・食材費は集めてはよいのではないかと居宅支援部会へ検討依頼する。
- ・困っていることを話し合うことができた。事例を挙げての検討ができたと思う。

#### 2. 登録ヘルパーの質の向上が難しい。

- ・コミュニケーションのとり方に問題がある。
- ・利用者の言葉を重要視していない。利用者に対し安心できる一言が言えない。
- ・介護保険制度への理解が足りない。
- ・2級ヘルパーの実務研修をしてもらいたい。

#### 3. キャンセル料が取れない。登録ヘルパーには、急なキャンセルの場合、内勤にして給与を出さなければならない。

#### 4. 登録ヘルパーの場合、雇用体制がしっかりしていない。

#### 5. 在宅と医療のかかわり

- ・褥瘡、嚥下等困難な在宅介護のケースについて医師へ報告後指示を仰ぎたい。

#### 6. 平成15年度訪問介護部会役員選出について

- ・全員参加を目指して順番を決定する。

### —第10回部会内容—

#### 1. 困難事例検討

##### ① 不燃物の処理について

- ・地区のボランティア 近所の方の応援を依頼する。
- ・曜日・時間に行って仕分けして出すこともある。(サービス)
- ・役場⇒隣組長を通して近所の方をお願いする。
- ・月に1回30分をケアプランの中に入れてもらう。(事業所の経営面では、検討すべき。コスト意識をもってケアマネに訴える必要もある。)
- ・各市町村の担当課より家庭ごみの分別法の情報を収集する。

##### ② 買い物について

- ・買ってからの訪問ではなく、訪問した後、改めて買い物時間をとる。

#### 2. 事業所のヘルパー間の連携及び取り組み

##### [A事業所]

- ・2ヶ月に1回ミーティングと料理教室を開く

##### [J事業所]

- ・1ヶ月に1回研修会を開く(介護保険の中身etc)
- ・ロールプレイング(接客の仕方etc)
- ・緊急時のマニュアルを作る
- ・報告書の中身の充実を図り書き方に慣れる

##### [A事業所]

- ・勉強会を開くと共に2ヶ月に1回院内研修を行う
- ・同行訪問 個別指導

##### [T事業所]

- ・院内研修を行う
- ・疑問点・腰痛についての勉強会等(看護師・薬剤師・OTより指導を受ける)
- (学習会は昼休みまたは時間内に実施し時間外は避ける)

##### [I事業所]

- ・サービス提供責任者から指導を行う

##### [H事業所]

- ・2ヶ月に1回ミーティングを開き報告・記録の徹底。
- ・2級ヘルパー資格者(20名登録)を二人一組で対応(日曜日のみ)
- (別に契約料金設定)

##### [K事業所]

- ・月2回ヘルパー会議で情報交換。
- ・ケアマネより対応を尋ねる。

##### [I事業所]

- ・月に2時間、全員の施設研修を行う。
- ・各サービスのチェック表や在宅ノートの活用。
- ・個人情報の徹底。

#### 3. 平成15年度の活動計画

- ① 15年4月10日(木) 18:30~20:30
  - ・15年度部会計画
  - ・困難事例検討
  - ・ヘルパーの知恵袋
- ② 15年8月9日(土) 18:30~20:30
  - ・料理教室
- ③ 15年11月20日(木) 18:30~20:30
  - ・ヘルパーの質の向上について
  - ・雇用体制について
  - ・困難事例検討
  - ・ヘルパーの知恵袋
- ④ 15年12月13日(土) 18:30~20:30
  - ・料理教室
- ⑤ 16年2月19日(木) 18:30~20:30
  - ・15年度活動反省
  - ・16年度活動計画案
  - ・困難事例検討
  - ・ヘルパーの知恵袋

※本年度より訪問入浴部会(きらく荘・朝倉苑・甘木市社協)と合同で部会を運営します。今後の部会で入浴車の説明(メンテナンス)入浴利用者の身体状況に応じた移動介助の方法と入浴介助の勉強会を合わせて行う予定です。

※15年度のスタッフセミナーは、訪問介護部会より、感染予防とリハビリ(腰痛予防について)の勉強会を研修部へ提案いたします。

第9回開催 H15.2.18 全12事業所中6事業所、11名が参加  
第10回開催 H15.4.10 全12事業所中9事業所、17名が参加  
(訪問入浴部会2事業所2名が参加)



## 居宅介護支援部会

部会長 河原 智子 (平成14年度)  
部会長 組坂 敏和 (平成15年度)

### —第11回部会内容—

1. 介護保険法改正について
  - ①介護報酬の改定 (居宅介護支援費関係)
  - ②介護タクシー適正運用の問題
  - ③特別養護老人ホームの入所指針について
2. 甘木朝倉におけるグループホーム開設状況について
  - ①甘木市：4月開設予定1施設、7月開設予定1施設、開設未定2施設
  - ②朝倉町：4月開設予定1施設
  - ③三輪町：開設済1施設
  - ④甘木市：開設済1施設
3. 平成15年度 部会活動計画について (部会長から提案)
  - ①5月：情報交換・意見交換と施設見学 (グループホーム) / 第3土曜日
  - ②7月：事例検討会及び勉強会 / 第4月曜日
  - ③11月：リスクマネジメント(パート2) / 第4月曜日
  - ④1月：接遇・今年度の反省 次年度事業計画 / 第4月曜日
4. その他
  - ①入退院時の介護タクシーの利用：利用不可。
  - ②訪問介護・訪問看護部会からの要望：情報提供用紙の統一化について
  - ③訪問調査に対する意見

### —第12回部会内容—

1. 部会長・副部会長・書記の選出について
  - ①部会長：組坂敏和 (朝倉苑居宅介護支援事業所)
  - ②副会長：渡辺てるか (朝倉記念病院ケアプランサービス)
  - ③書記：白根裕子 (ラ・パス居宅介護支援事業所)
2. 全23事業所を3班に編成
3. 平成15年度の方向性について
  - ①今後の部会長選出にあたっては、各事業所の協力をお願いしたい。
4. 情報提供書関係
  - ①内容について一部変更がありました。拡大運営会議に提案し、承認されたら各事業所に送ります。
5. グループホーム見学
  - ①医療法人かつき会 グループホームゆうゆう
  - ②医療法人弘医会 グループホーム弘医荘

第11回開催 H15.2.24 全24事業所、35名が参加  
第12回開催 H15.5.17 全23事業所中13事業所、16名が参加

## 訪問看護部会

部会長 鬼塚 純子 (平成14年度)  
部会長 空閑 優子 (平成15年度)

### —第16回部会内容—

1. 平成15年度活動計画について
 

定例会を年6回 (偶数月の第1火曜日) とする。  
訪問看護の啓蒙の周知徹底を行う。
2. 訪問看護業務の緩和

昨年10月から医師の指示のもと、看護師にて静脈注射が出来るようになる。  
責任が重くなることを意識

### —第17回部会内容—

1. 情報提供書の見直しと作成  
ケアマネージャーと連絡を取り書式作成
2. 利用者へ交付する看護計画書書式作成  
4月の介護保険法改正にて、看護計画を家族へ交付することが義務付けられました。  
話し合いの結果、甘木朝倉地区は書式を統一する。

第16回開催 H15.2.4 全4事業所、5名が参加  
第17回開催 H15.4.8 全4事業所、5名が参加

## 訪問リハビリ部会

部会長 野口 秀康

### —第8回部会内容—

- 連絡事項
1. 介護保険事業者ガイドブックについて  
甘木市が独自で作成しているの、協議会として同じようなものをつくる必要がないのではないかと。ガイドブックを作らないとなると何をしたらいいか？
  2. スタッフセミナー  
2月中旬に薬剤師を招いて「薬の服用についてと薬剤師の居宅療養管理指導について」を行います。
  3. 設立2周年記念事業の報告
- 協議事項
1. 甘木朝倉管内での訪問リハビリの連携を図る。
  2. 契約書の管理について
  3. 訪問リハビリのカルテの取り扱いについて

### —第9回部会内容—

- 協議事項
- 平成15年度の活動計画  
年4回 6月、9月、12月、3月予定、第2火曜日  
内容はその都度検討。

### 情報交換会

- 平成15年度の介護報酬改定で日常生活活動訓練加算の徴収で利用者の説明をどのように行っているか？ (契約書、説明事項、リハビリ計画等)
- ・平成15年度の介護報酬改定で老人保健施設でも訪問リハビリが行えるようになった。今後、老人保健施設で訪問リハビリを行う施設があれば訪問リハビリ部会に参加を促すのか拡大運営会議ではかってほしい。
  - ・甘木市の事業者ガイドブックの掲載スタイルが送ってきました。
  - ・スタッフセミナーでヘルパーさんの医療行為等はどうなっているかを行ったらどうか。

第8回開催 H14.12.13 全4事業所中3事業所参加、9名が参加  
第9回開催 H15.3.10 全4事業所中3事業所参加、8名が参加



## 介護療養施設部会

部会長 山岸 久子 (平成14年度)  
部会長 宮崎 朝子 (平成15年度)

### —第16回部会内容—

1. 病床利用状況報告
2. 症例カンファレンス
  - ・ ケアスタッフへの指導・教育について
  - ・ マニュアル化について

### —第17回部会内容—

1. 病床利用状況
2. 問題の検討及び症例カンファレンス
  - ・ 疥癬の発生について  
ノルウェー疥癬が伝染してしまった事例  
対応として
    - A. 毎日六十〇ハップ入浴をし軟膏塗布を行っている。
    - B. 入院時温疹や疥癬の既往のある患者は部屋を別にしておいている。毎日病衣、リネン交換、患者の介助時にはガウンテクニックによりリハビリにも出している。
    - C. リハビリは3週間休みとする。週1回検査を3週間行い3回ともマイナスとなったら隔離解除する。疑わし湿疹はすぐ疥癬の検査を行う。疥癬マニュアルを作成しているの、対応が一定している。
  - ・ インフルエンザについて
    - A. 発熱した患者は5~6人いたがインフルエンザの検査をしなかったのがわからない。
    - B. 予防接種を実施したので発生は少なかった。
    - C. 60人中10人位発生した、一度解熱しても翌日発熱を見た。
3. その他  
介護老人施設の入所  
ポイント制になる。在宅からの入所が早くなる。

### —第18回部会内容—

1. 病床利用状況
2. 平成15年度病院形態の変更  
稲永病院・香月病院：全病床療養型へ変更予定。  
介護療養病床の変更は無し。  
甘木中央病院：外科グループ医療へ。緊急手術可能  
香月病院：「グループホームゆうゆう」  
4月1日開所予定
3. 平成15年度部会長選任  
平成15年度部会長は甘木中央病院 宮崎朝子氏へ
4. 介護保険改定による問題点  
施設サービス費の減額による収益減が考えられる。  
今後介護度の低い患者さんの行き先が無くなるのではないか。  
福祉施設待ちの患者が4月以降の動向がつかめない施設における介護支援専門員の業務拡大が考えられる。

### —第19回部会報告—

1. 病床利用状況
2. 症例カンファレンスと問題点の検討
  - ・ 各施設のケアプラン方式及び実施方法
  - ・ 介護病室の調整

- ・ 有資格者の導入による介護現場の質の向上
3. その他
    - ・ 平成15年度の部会長任期の確認
    - ・ 今年度活動内容の検討、各施設見学

### —第20回部会内容—

1. 病床利用状況
2. 症例カンファレンスと問題点の検討
  - ①介護病室  
リハビリ訓練ができなかった為マイナス査定。  
療養病棟にて補っている。  
空床を作らない方針の為、常に満床である。  
治療方針により医療保険と介護保険との流動性
  - ②介護病室の記録  
自立に向けてのケアカンファを行っている。  
ケアプランの内容をベッドサイドにかけている介護日誌は介護スタッフが記録。  
すべての患者にケアプランを立てている。  
夜間のみ介護スタッフが記録。  
3ヶ月で見直し。まず目標を1つ上げている。  
レクリエーションを入れないと活気がなくなる。

第16回開催 H14.12.19	全5事業所中4事業所、3名が参加
第17回開催 H15.2.20	全5事業所中4事業所、6名が参加
第18回開催 H15.3.20	全5事業所中4事業所、4名が参加
第19回開催 H15.4.17	全5事業所中4事業所、8名が参加
第20回開催 H15.5.15	全5事業所中4事業所、7名が参加

## 通所介護部会

部会長 出水 清治 (平成14年度)  
部会長 阿波 範良 (平成15年度)

### —第11回部会内容—

1. 14年度活動反省
2. 15年度部会長選出及び活動計画案について  
平成15年度部会長は清和園 阿波 範良氏
3. 通所リハビリ部会との合同研修について
  - 第1回 —— ふれあい交流会 3月予定
  - 第2回 —— 8月予定

### —第12回部会内容—

- (通所リハビリ部会との合同研修会)
1. 15年度合同部会定期研修会企画について
  2. 事業所紹介
    - ①各事業所の特徴
    - ②困難事例、目標達成事例等
  3. ケアプラン進捗状況

第11回開催 H15.2.7	10事業所中9事業所、14名が参加
第12回開催 H15.3.14	10事業所中8事業所、16名が参加



## 通所リハビリ部会

部会長 森 昌広

### —第8回部会内容—

1. レクリエーション実技  
各施設のレクリエーション紹介
2. 前回の議題より  
利用料金の徴収方法について
3. 痴呆の利用者の過し方
4. 口腔ケアの実施方法
5. 来年度の計画案

### —第9回部会内容—

(通所介護部会との合同研修会)

1. 15年度合同部会定期研修会企画について
2. 事業所紹介
  - ① 各事業所の特徴
  - ② 困難事例、目標達成事例等
3. ケアプラン進捗状況

第8回開催 H15. 2. 13

第9回開催 H15. 3. 14

全8事業所、17名が参加

全8事業所、16名が参加

## 介護福祉施設部会

部会長 今村 順

### —第6回部会内容—

1. 甘木朝倉介護認定審査委員推薦について  
各施設の輪番で対応する。  
現在、管理者（施設長）が委員になっている施設があるが、順次現場ケアマネジャー等を委員としていく必要があるのではないか。
2. 3施設部会について  
現在のところ、3施設の共通のテーマが見出せない状況であるが、介護保険における施設サービスを提供する同部会としては今後も有効な情報交換と連携の場として合同部会の開催は必要であると認識している。
3. 協議会又は行政への要望事項について  
三輪町ゴミ焼却場利用に伴い、12月より持ち込みゴミの料金が3円/Kgから15円/Kgと5倍になっている。料金の交渉ができないものか。  
各施設の所在地の自治体によって料金やゴミ集配形態が異なっており、しばらく様子を見た上で必要に応じて関係団体に確認を取りながら合理的な要望をまとめたい。
4. その他  
特別養護老人ホーム入所指針についての情報提供も協議会に対して行う必要があるのではないか。担当者説明会が予定されているので、順次具体的にないしだい協議会に報告する。

### —第7回部会内容—

部会講座

テーマ

「規制緩和と今後の福祉施設経営

様々な事業の主体について理解を深める」

講師 稲葉公認会計士事務所

所長 稲葉 武彦氏（公認会計士）

内容

- 1) 法人の形態について
- 2) 社会福祉法人の現状
- 3) 介護サービスにおける競争政策
- 4) 総合規制改革会議における経済活性化推進に向けた規制改革
- 5) 社会福祉法人に対する課税

今後、介護保険制度成熟に伴い、様々な見直しの中でこれまでの規制や枠組みを取り払い介護サービス事業者として常に新たな取り組みが必要とされる時代において、甘木朝倉130を超える様々な事業者がネットワークを構築し他の地域に比べ活発な情報交換とサービス向上に向けた取り組みを行っているという事について、本協議会の重要性を再認識しました。

### —第8回部会内容—

1. 平成14年度の活動の反省  
1月に行った部会講座はよかった。15年度においても部会として学ぶべきものを様々検討していく。部会開催場所を持ち回りで行っておりそれぞれの施設見学ができると同時に受け入れ施設としては、気を引き締める機会につながっており、次年度も引き続き同様の形態で行う。
2. 平成15年度事業計画並びに予算

第6回開催 H14.12.24

第7回開催 H15.1.20

第8回開催 H15.3.14

全8事業所、8名が参加

全8事業所、24名が参加

全8事業所中6事業所、6名が参加

## 介護保健施設部会

部会長 熊谷 真由美

### —第8回部会内容—

〈事務長会〉

1. 介護認定審査委員選出方法について  
委員選出
2. 実地指導における指導内容について

### —第9回部会内容—

〈全職種部会〉

1. 15年度の部会開催について  
職種毎に部会を開催する
2. 開催時期決定及びテーマ検討
 

看介護	—	4・7・10・2月
支援相談	—	4・7・10・1月
リハビリ	—	4・9月
栄養士	—	4・7・10月
3. 意見交換

第8回開催 H15.1.10

第9回開催 H15.4.18

全6事業所、6名が参加

全6事業所、29名が参加



## 事業報告

### 介護保険制度に係る主治医と関係職種のコ合研修会 (甘木朝倉医師会との共催)



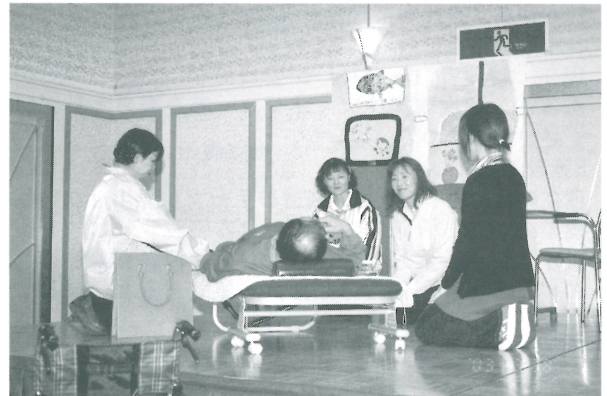
◀ 甘木朝倉医師会 会長  
和田 治彦先生

去る3月28日(金)午後6時30分より、ホテルセンチュリーヒルズにおいて、甘木朝倉医師会・甘木朝倉介護保険事業者協議会共催の「介護保険制度に係る主治医と関係職種の合同研修会」を行いました。当日は、医師会の先生方、居宅介護支援事業所の介護支援専門員の方、サービス事業所の方等多数参加されました。始めに甘木朝倉医師会会長和田治彦先生よりご挨拶があり、甘木朝倉介護保険事業者協議会所属会員による介護劇、「介護申請から認定結果が出るまで」が行われました。介護が必要になった場合の介護認定申請の方法から、その後の訪問調査の様子、介護支援専門員とのかかわり方などを大変楽しく演じていただきました。また認定審査会の場面では、実際に広域連合に参加されている合議体の皆様方に参加していただき、模擬認定審査会を開いていただきました。皆さん認定審査会がどのように行われているのか非常に興味を持たれているようで、どなたも真剣に見入っていました。質疑応答の場面では医師会の先生方からもご意見をいただき実りある研修会になりました。研修会終了後は、懇親会も行われ、かかりつけ医の先生方とケアマネジャーの皆様が楽しく懇談されておられる様子が見受けられました。

(記 広報部 野口秀康)



▲模擬認定審査会の様子



▲協議会会員による介護劇



▲懇親会風景



# 事業報告

## 第6回スタッフセミナー開催 「在宅での薬の管理と薬剤師」



◀講師  
安藤 寛治先生

去る3月11日(火)午後6時30分より、とらいあぐる三輪(三輪町)において平成14年度第3回スタッフセミナー(通算第6回)が開催されました。講師として福岡県薬剤師会常務理事(済生会大牟田病院薬局長)の、安藤寛治先生をお招きし「在宅での薬の管理と薬剤師」のテーマで講義をしていただきました。当日は寒い日にも係らず、118名の皆様にご参加いただきました。安藤先生は、薬に関する事で、薬の種類によって使用法の違いが有り正しく使用するよう、薬の保存は食品と一緒にせず有効期限の表示もわかりにくい為、頂いた回数分だけが期限となること、薬は本人だけの

もので親切心が仇となることがあるので、他の人に渡さないでほしいことなどを話されました。また、医薬品と食品の関係では、納豆や緑黄色野菜とワーファリン服用の方は要注意であり、サプリメントと薬を併用すると相互作用を引き起こす可能性もあるので気をつけて欲しいとのことでした。最後に福岡県薬剤師会甘木朝倉支部長の平位育博先生より中毒、誤薬に関しては薬事情報センターで問い合わせができますのでお問い合わせくださいとのことでした。

電話番号は092-271-1585です。

参加された方には薬のことが良くわかったと大変好評でした。

(記 広報部 野口秀康)



◀平井 育博先生  
(福岡県薬剤師会甘木朝倉支部長)

### 1、生活援助編

- ◎フキンの漂白時、シミがとれない場合。
  - ・鍋に漂白剤を入れ水とフキンを入れ沸騰させる。
- ◎鍋がこげた場合。
  - ・原液か水で少しすすめた酢を入れて煮る。
  - ・天日に2・3日放置するとはがれる。

### 2、身体介護編

- ・尿とりパットを横にし箱ひだを作り、陰部にあてることにより尿もれを防ぐ。(女性の場合)
- ・尿とりパットを三角に折り、ひっくり返すか先を折ることにより尿もれを防ぐ。(男性の場合)
- ・骨盤等の褥瘡予防として、尿とりパットを裏に二つ折りにしてあてることにより保護することができる。
- ・顆粒状の薬の飲ませ方として、ハチミツに混ぜて飲んでもらうと、甘味が手伝って比較的容易である。





# 平成15年度

## 協議会役員・事務局スタッフ・監事・各専門部会長体制 (敬称略)

役職名	氏名	所属事業所
役員	会長	蓮池年民 介護老人福祉施設 日迎の園
	副会長	平田克實 夜須町社会福祉協議会
	副会長	火野坂徹 火野坂医院
事務局	事務局長	釜堀始 介護老人福祉施設 朝倉苑
	運営部長	川波浩司 介護療養型医療施設 太刀洗病院
	研修部長	柿本恵美 医師会ケアプランサービスあまぎ
	広報部長	野田雅春 介護老人保健施設 城山荘
事務局 スタッフ	出水清治	介護老人福祉施設 日迎の園
	森山茂生	まるごとデイサービス日迎の園
監事	手島等	甘木市役所 高齢者対策課
	永野校通	福岡県介護保険広域連合朝倉支部

専門部 会長	居宅介護支援部会	組坂敏和	朝倉苑居宅介護支援事業所
	訪問介護部会	岡部由美子	夜須町社会福祉協議会
	訪問入浴介護部会		夜須町指定訪問介護事業所
	訪問看護部会	空閑優子	甘木中央病院
	訪問リハビリ部会	野口秀康	甘木朝倉医師会病院
	通所介護部会	阿波範良	デイサービスセンター清和園
	通所リハビリ部会	森昌広	介護老人保健施設 サンビレッジ朝日ヶ丘
	福祉用具部会	本村圭輔	タイヘイM&C 久留米営業所
	居宅療養管理指導部会	富田泰生	富田内科医院
	介護福祉施設部会	今村順	介護老人福祉施設 朝老園
	介護保健施設部会	熊谷真由美	介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ
	介護療養施設部会	宮崎朝子	甘木中央病院
	グループホーム部会	安岡克子	グループホームゆうゆう

## S T A F F P R O F I L E



- こんなことを聞いてみました。
- 1 趣味
  - 2 今、一番したいこと。
  - 3 今、一番大切にしていること(もの)。
  - 4 協議会スタッフになって一言。

### 《専門部会長》

居宅介護支援部会 部会長  
組坂 敏和 (くみさか としかず)  
朝倉苑居宅介護支援事業 在宅部長  
ケアマネージャー  
1 アウトドア  
2 旅行  
3 家族  
4 一年間、力一杯頑張ります。

通所介護部会 部会長  
阿波 範良 (あなみ のりよし)  
デイサービスセンター 清和園  
1 スポーツ(野球・バレーボール)・パチンコ  
2 減量(10Kg)  
3 家族・友人  
4 各事業所、他部会の方々との出会い。お付き合いすることで 視野を広げ、頑張っていきたいと思えます。

### 訪問介護部会・訪問入浴介護部会 部会長

岡部 由美子 (おかべ ゆみこ)  
社会福祉法人 夜須町社会福祉協議会  
支援相談員(障害者担当)  
1 登山  
2 心のゆとり  
3 健康  
4 役員の方々との交流を通じ視野を広げ、信頼される介護サービスの質の向上の為、情報伝達と共有化に一役果たすことが出来ればと思っております。任期中よりしく願ひいたします。

訪問看護部会 部会長  
空閑 優子 (くが ゆうこ)  
医療法人社団俊聖会 甘木中央病院  
看護師 訪問看護  
1 フラワーアレンジメント、オーストラリア・プリザーブフラワー  
2 ディズニールゾートに行きたい。  
3 健康管理  
4 各職種の方々と連携をとり多くのことを学んでいきたい。

## 編集後記

平成15年度の総会も無事に終わり、本来は4月に発行する予定でした会報10号を記念号として7月に発行することが出来ました。今号は10ページにして内容を増やしましたが、いかかでしたでしょうか。またホームページもリニューアルし一般の方々にも活用していただけるよう

に検索機能もつけました。是非ホームページを一度ご覧になってください。今後も会報を充実させていく為にも皆さんからのご意見やご要望をお待ちしております。遠慮なく広報部までご意見をお寄せください。

(秀)

## 新しくなりました!!

◆甘木朝倉介護保険事業者協議会ホームページ

<http://www.aakaigo.net/>

事務局  
甘木朝倉介護保険事業者協議会 事務局  
〒838-0815 福岡県朝倉郡三輪町大字野町2226-3  
介護老人福祉施設 朝倉苑内  
TEL (0946)22-2881 FAX (0946)24-8322

編集 / 発行所  
甘木朝倉介護保険事業者協議会 広報部  
〒838-0823 福岡県朝倉郡三輪町大字山隈501番地  
介護老人保健施設 城山荘内  
TEL (0946)22-1051 FAX (0946)22-1318  
印刷 / 井上総合印刷株式会社